



NO. 670
発行
09・7月31日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部

正常な労使関係を求める

帝京長岡高校不当労働行為事件の労働委員会最終審問が、七月二十二日十八時より県庁十六階で行われました。今回の第四回審問で結審します。

組合側から三人・土屋弁護士、私教連委員長の宮腰先生、帝京長岡高校職員労働組合委員長の田下先生がそれぞれ意見陳述を、ひとり一〇分、学校側から、後藤弁護士が一〇分、意見陳述を行いました。



組合つづし 不当労働行為だ

土屋弁護士

土屋弁護士は、「帝京本部は労働組合つづしの対質になっている。」



全国の帝京グループ校三十八校中四校しか労働組合が無いことから明らかだ。今までは、学校内で団交がおこなわれ、組合運動が認められてきた。帝京本部の組合対策チームが前面に出るようになり団交を拒否し、組合活動を認めない態度に変わった。組合差別の考課査定基準もおこなっており、不当労働行為を繰り返している。生徒や教育にもマイナスの影響をあたえている。救済命令によって不当労働行為をやめさせ正常な労使関係を築くよう求める」など訴えました。

傍聴席抽選に24名結集

傍聴席抽選が17時15分から行われたが学校側は、1名も出席していませんでした。組合側は24名が結集し抽選が行われました。学校側は、労働委員会命令の勝敗についてまったく関心が無く、この事件について引き伸ばしを図り労働組合の弱体化を狙っています。地労委が終われば、中労委へそして地裁へと、この事件を長引かせていくのではないかと思います。

しかし、私たちは、この攻撃に屈せず闘いを強化していきましょう。



帝京長岡高校の不当労働行為事件 最終意見陳述 7/22

信頼関係を つくっていくこと

宮腰先生



宮腰先生は「学校の業務は、日常的に生徒達の相談が多くある、子供達、保護者との信頼関係を大切にしている。クラスの生徒に対しては、対等平等に接していく、差別を無くしていく、信頼関係をつくっていくこと。それが、この状況下で守られていけるのか、できるのか。労働条件、私学助成金のこと、労働環境など、多くの先生達と議論していくこと。すべての労使が議論し一致していくことが重要だと考える。団交時でも生徒が来て、悩み・問題を相談、その時中断する。だから学校内で団交をやるべきだ。早く正常な労使関係になるよう訴える」など訴えました。

正常な学校運営を 求めていく

田下先生



最後の陳述では、帝京長岡高校の田下先生が行い、先生は「二三年前は学校内で組合活動が行われ、届出が無くても口頭申請で許可され会議が開催されてきた。その後許可申請が必要になった。学校側は、申立て後、係争中だからと、すべての組合活動を禁止した。

学校側は、若手教職員を隔離させ、ベテラン教職員と接触させないようにした。生徒についても先生との面談など困難な環境になっている。不当な考課査定によって信頼関係が崩れた。具体的理由が示されていない。特定な考えが入っているのではない。組合差別は相互の信頼関係を崩していく。学校の民主的運営、正常な学校運営を求めていく」など訴えました。

その後、学校側の後藤弁護士が一〇分意見陳述を行い一九時過ぎに終了しました。今回で審問は終わり結審します。命令書は文章で当事者へ通知されます。





KN山の会たより

国 労 新 潟 山 の 会
 発 行 所
 新潟市中央区幸西1-1-14
 〒950-0908 ☎ 025-244-1284
 2009年7月15日 No. 56号
 発 行 責 任 者 大 湊 茂
 発 行 者 教 宣 部



杵差岳報告

えぶりさしだけ 1636.4m

杵差岳は飯豊連峰の北端に位置している。山麓からよく見える大きな山容で、飯豊本山まで見渡せる展望のいいピークである。避難小屋周辺のハクサンイチゲやニッコウキスゲの群落など、途中見どころも多いが、今回は、天候が曇りで途中雨模様、視界が悪いし、帰りのことも考え体力温存して杵差岳は、今回断念し鉾立峰までにしました。

足ノ松尾根登山道は平らなブナ林の中へ続き、いきなり、ミズナラの大木の急坂になる。姫子ノ峰からは、稜線が望める。ブナと松の尾根や狭い岩稜になって変化のある登りが続く、視界が今一なので、みんなの言葉少なくひたすら登る。午前中は何とか雨は、ぱらつく程度でしたが帰り、大石山に着いたところで、本格的に降ってきました。早速雨具を着て、足もとが悪く滑りやすいので、注意し声をかけながら、帰って来ました。このコースは来年度秋頃再チャレンジ計画したいと思います。(山泊まりで?)

参加者 石津・小川・坂井・野村でした。

前日奥さんと呑み過ぎて長沢さんは不参加でした。

と き 7月4日(土) 天候曇り/雨
 集合場所 下越事務所前 Am4:30分
 (出発 4:30⇒奥胎内 5:45着)

足ノ松尾根コースタイム

奥胎内ヒュッテ	6:17		
↓	12分		
足ノ松尾根登山口	6:29		
↓	44分		
姫子ノ峰(780m)	7:13		
↓	42分		
滝見場	7:55		
↓	8分		
英三ノ峰(940m)	8:03	鉾立峰(1573m)	11:57
↓	25分	↓	40分
ヒドノ峰(1080m)	8:28	大石山(1562m)	12:37
↓	1:13分	↓	59分
西ノ峰(1525m)	9:47	ヒドノ峰(1095m)	13:36
↓	7分	↓	17分
大石山(1562m)	9:54	英三ノ峰(940m)	13:53
↓	1:06	↓	1:04分
鉾立峰(1573m)	11:00	足ノ松尾根登山口	14:57
		↓	33分
上りの合計4:31分		奥胎内ヒュッテ	15:30
下りの合計3:00分			



鉾立峰山頂 (1573m)



ヒメサユリの群生の群生



ニッコウキスゲの群生地だがまだ早い。

鹿島槍ヶ岳の縦走計画の打合せ

と き 7月22日(水) 11:00~
 ところ 国労地本事務所 2階

参加者 非番者・公休者・空いている人。
 遠方の方は、ご遠慮ください。

内容 ※共同購入(酒・ツマミ・コーヒー・お茶・味噌汁)等の持物分担しますので宜しく。

※当日の日程の確認等

8月1日「あさひ」旅館に変更しました。

※当日の参加者は、今現在9名です。

①大湊・②坂井・③小川・④石津・⑤田澤・⑥長沢

⑦小野寺・⑧樋口・⑨野村

※変更する場合は、早めに連絡ください。

今回は『KN山の会』の機関紙を載せました。7月は、1号しか発行できませんでした。皆さんの投稿をお願いします。地本・教宣部